

令和 6 年度竹パウダー施用試験（トマト）

1 試験概要

(1) 設置場所 北九州市立総合農事センター土耕温室G（北九州市小倉南区横代東町1丁目6-1）

(2) 対象品目及び調査項目

品目名	トマト（桃太郎ファイト）
栽培期間	令和6年4月18日から令和6年9月13日
調査項目	・地下部全長（cm） ・地下部重量（g） ・食味検査（外観、食感、甘味、酸味、旨味を5段階で評価）

(3) 試験区の構成

試験区名	内容	株数
竹パウダー区	各品目栽培前に竹パウダー1kg/10㎡施用	10株
竹チップ区	各品目栽培前に竹チップ1kg/10㎡施用	
慣行区	無施用	

2 試験結果

(1) 地下部全長（cm）

試験区／No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均※
竹パウダー区	90.5	41.5	41.0	40.2	80.0	39.5	39.2	39.1	57.5	40.2	47.4
竹チップ区	75.3	45.4	45.1	48.3	46.4	28.4	40.0	31.5	58.5	54.4	46.2
慣行区	69.9	41.2	37.5	31.1	23.3	31.6	39.0	48.4	56.2	36.0	40.1

(2) 地下部重量（g）

試験区／No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	平均※
竹パウダー区	30.0	20.8	19.4	22.1	16.9	16.8	13.7	15.0	19.0	23.0	19.1
竹チップ区	12.6	16.6	21.6	19.6	15.0	20.1	13.0	18.3	11.8	18.8	16.8
慣行区	23.6	14.9	14.3	11.4	4.6	6.3	24.7	23.5	15.2	30.8	16.7

※大小を除いた平均

(3) 食味試験

試験区/項目	外観	食感	甘味	酸味	旨味	総合評価	平均
竹パウダー区	3.29	3.57	3.14	3.71	3.43	3.57	3.45
竹チップ区	3.29	3.00	3.00	2.86	2.71	3.00	2.98
慣行区	3.86	4.14	3.86	4.00	4.14	4.00	4.00

3 まとめ

地上部全長及び地下部全長において竹パウダー区の値が最も高く、次いで竹パウダー区であった。一方、食味試験においては慣行区が最も好評を得た。

これらの結果から、今回の栽培において、トマトの生育については竹由来資材の効果は得られると考えられるが、食味においては高い効果は示されなかった。